

# 西区 坂井輪中学校区まちづくり協議会

活動名：坂井輪レスキュージュニアチーム養成講座 29

## 活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

1. 大規模な災害時に、地域全体で的確な対応ができるよう中学生を対象に応急措置技術を身に付けさせ、大人達の助力となるように養成する。
2. 災害に対応できる人員の増大を図る。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

1. 心肺蘇生・AED 使用訓練
2. 応急手当・搬送訓練
3. 初期消火訓練

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

西消防署及び地域消防団及び新潟市防災士の会西区支部、当地域の3小中学校

## 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

1. 訓練を行うことで緊急時に的確に行動できると思う。
2. 災害時に地域の大人と連携し防災活動ができると思う。
3. 中学生時代に防災意識を高めることで、地域内外に問わず応急対応ができる。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・実施日を2回に区分して行った。
1. 1回目は小学生（新通小学校29名、坂井東小学校8名）の参加を得た。
  2. 2回目は坂井輪中学校1年生全員（242名）を対象として実施し、意義深い活動であった。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

災害時の緊急対応が重要視される昨今、緊急対応措置の必要性が求められていると思うので、次年度以降も小・中学生を対象に養成講座を継続して行う。

# 西区 小針小学校区コミュニティ協議会

活動名：防災訓練実施・津波避難マップ作成

## 活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- 1 東日本大震災、熊本地震後などの、地震災害に関心が高まりどう対応すべきか、また、小針小新地域は河川遡上による津波と液状化が大きな課題である。
- 2 災害発生時の避難所運営と支援者不足の恐れがある。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

- 1 避難訓練（地震・津波・洪水など）を毎年実施するほか、防犯訓練は防災防犯部会で企画立案を行い運営等は小針小学校の全面的な協力を得た。
- 2 災害発生時の避難所運営には支援スタッフ、ボランティアの協力が不可欠であるため研修会を開催し、知識の習得と支援スタッフの確保を図った。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟市・西区役所・西消防署小針出張所・西区消防団坂井輪分団・社中越防災安全機構

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

防災訓練を毎年実施することで防災意識の向上が図られた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

防災訓練や避難所運営については自治会や西区役所、関係団体の全面的な協力を得た。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

防災訓練、防災講演会・セミナーなどの開催を通して防災意識の向上を図る。

町史調査



小針小学校区コミュニティ協議会

子供安全教室



小針小学校区コミュニティ協議会 (防災訓練) (過去の写真)



## 西区 西内野コミュニティ協議会

活動名：高齢者日帰り研修

### 活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢化する地域中に外出する機会のない独居老人が毎年増えている。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

バスで独居老人を対象に日帰り研修会を実施。弥彦神社参拝後、岩室温泉「めんめん亭わたや」で社会福祉法人ゆうえい会の職員による「短時間認知症の方への対応」の講和を聴いた。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

なし

### 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

独居老人同士の交流と親睦の促進、日ごろ外出機会の少ない方の楽しく生きる活力になった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

参加者の体調に気遣い、看護師一名を同行させた。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

「継続は力なり」毎年行うことで、独居老人が独居老人だけの交流だけではなく、その範囲を地域交流にもひろげていきたい。

## 西区 坂井輪中学校区まちづくり協議会

活動名：各自治会に於ける高齢者を支える担い手の育成

### 活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

平成29年4月から導入された「地域包括ケアシステム」への地域での対応に向け、高齢者に対する支え合う体制作りが急務である。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

各自治会に於ける人材養成としてのリーダー育成研修会を2回行った。  
リーダー育成研修会と共に、意見の交換会を合わせて行った。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

西区社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 加野 麻理子様

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

高齢者を支える担い手育成研修会で中核となる自治会内で地域の茶の間開設に向け取り組みに関心が高まり、また、弱体化していた自治会も息を吹き返すなど、地域包括支援システムに関して理解も深まってきている。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

昨年に続いての開催で高齢者に対する各自治会でのニーズも高まっているものの、寄り添い集う施設(場所)や、サポートする人材の確保に難しさを感じる。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域包括ケアシステムに対して、地域内の関心も高まっていることから、各自治会と協力を図り、地域対応について継続して支援する。

## 西区 小針小学校区コミュニティ協議会

活動名：「認知症予防と地域の取り組み」講演会

### 活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- 1 高齢者の支援体制と地域包括ケアの取り組み不足
- 2 高齢者向け健康寿命延伸事業の参加者の減少
- 3 健康増進に向けた講演会の開催による意識の向上

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

- 1 「いきいき西区ささえあいプラン」小針コミ協基本目標「私たちが支え合い、助け合う街づくり」の実践を行った。
- 2 健康寿命延伸に向けた講演会の開催を行った。
- 3 健康増進の向上を図るため、散歩マップ「ぶら小針」を作成し利用者に配布した。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟医療センター・小新小針地域包括支援センター、新潟大学教育学部学生

### 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- 1 地域包括ケアの取り組み（地域の見守り、支え合いなど）の必要性が理解された。
- 2 講演会開催により健康診断検診や疾病予防に取り組む姿勢が感じられた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

参加人数の把握と講師手配に苦労した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- 1 地域の人々に対し支え合い仕組みづくりの周知を図り、取組み計画を推進する。
- 2 講演会、セミナーなどを開催し、健康診断の検診や予防医学による健康維持を図る。

## 西区 黒埼南ふれあい協議会

活動名：黒埼南地区健康・体力増進事業(輪投げ大会・フロアカーリング大会)

### 活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

黒埼南地域は農村部で農繁期は朝早くから夜遅くまで働く事が多く、特に地域特産の枝豆収穫作業は朝の2時頃から作業に従事する事も多々ありますが、農閑期の冬場は自宅に閉じこもり何もしない傾向にあるので冬季間の健康維持と体力増進及び仲間づくりを促進するために開催している。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

少子高齢化社会が増幅して行く中で高齢者を元気付けて、日々の生活に張り合いが持てる趣味や興味を引き出す手段として、各自治会の集落センター内で手頃楽しめるスポーツとして輪投げ用具を設置して定期的に練習している。フロアカーリング大会は29年度に初めて取り入れたが、広い場所が必要なので今後の運営を工夫して行きたい。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

地域版にいがた未来ポイント制度・黒埼地区公民館・新潟市開発公社・黒埼地区総合体育館・黒埼南小学校・黒埼南スポーツ推進委員等と協働で事業を実施しました。

### 実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

輪投げ大会は平成23年度から年1回実施し、27年度からは参加団体からの要望を受けて年2回開催となりました。年々参加チームも増えると共に上位入賞を目指して事前練習や冬季間の定期的練習を実施する団体も出てきましたので、この大会を通じて健康・体力の維持向上に効果が出ている。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

輪投げ大会に出場するチーム・選手達はルールや開催要項などを把握しているので工夫等は少ないが、フロアカーリング種目は黒埼地区体育館長・開発公社等の職員からの指導を受けた大会となっているので次年度から自前で大会が開かれる様にルール等を熟知して行きたい。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

輪投げ大会やフロアカーリング大会だけでなく、他の種目等も調整して行きながら、健康体力事業を継続的に開催し、黒埼南ふれあい協内の各自治会単位で大会に参加申込して頂ける様に開催要項等を工夫して行きたい。







## 西区 小針小学校区コミュニティ協議会

活動名：こぼりっこ新春かくし芸大会

### 活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域の子供たちが楽しく安全で遊び、暮らせる街づくりを目的として地域と子供が交流できる機会を提供し、子育てや見守り活動の支援を図る。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

子供たちが安心して、遊び、暮らせる街づくりを目指し、毎年「こぼり七夕まつり」「小針っこ新春かくし芸大会」「夏休み工作実験教室」などを開催し、住民と子供、主催者と交流を行った。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟大学工学部、地域教育コーディネーター

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- 1 小中学生、保護者、地域住民の協力と連携が向上された。
- 2 登下校時の挨拶の励行や自治会行事等の地域活動参加が多くなった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

青少年健全育成部会が担当しているが、参加者、協力者の確保に最初は苦労したが最近協力が増えている。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

事業は毎年実施するが、今後は子供たちによる新規事業を企画しマンネリ化を防ぎ活性化を図る。

小針小学校区コミュニティ協議会 (小針えりまっり)



※ (小針納涼祭)



※ 夏休み工作実験  
始末



# 西区 小針小学校区コミュニティ協議会

活動名：ごみ問題と地域美化研修会

## 活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

分別ごみルール違反者の増加

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

- 1 ごみ集積所の注意喚起の掲示とクリーン新潟推進員による分別指導の推進、コミ協環境部会員とクリーン新潟推進員の相互協力を図るため、研修会を開催し意思疎通を図る。
- 2 ごみ問題解決に向けた自治会関係者と行政担当部署を迎え研修会を開催した。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟市廃棄物対策課、西区区民生活課、クリーン新潟推進員、環境部会員

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

コミ協環境部会員とクリーン新潟推進員の協力体制の確立が図られた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

研修会の内容等で関係者の調整に苦労したが、各自治会関係者が趣旨を理解され推進員の参加に協力を得た。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

小針地域の環境美化の向上を図るため、クリーン新潟推進員と協力して事業展開を図る。

西女一高  
3A-VF



## 西区 真砂小学校区コミュニティ協議会

活動名：第3回真砂文化祭

### 活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

「真砂文化祭」も3回を重ね、出展、出演の成果発表による達成感と200名前後の地域住民の気力・体力保持増進につながった。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

地域に芸術・芸能文化に触れる機会を提供し、小学生の参加、短大生徒のボランティア参加など大いに関心を深めてもらい、地域交流の広がりを含め継続開催への展開期待を深めた。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

明倫短期大学、真砂小学校

### 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

地域の隠れた人材の発掘に繋がり、地域活性化への期待感を持つ事が出来た。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

展示関連での不慣れな取扱い等による損傷も発生した。作品自体への影響は無かったが額などの画材への損壊があり、今後は保険等の考慮も必要と思う。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域の芸能や芸術文化への接触機会が十分に発揮され、今後の芸能や文化活動への参加や、創作意欲の醸成が促された事と明倫短期大学の生徒さん達からのボランティア協力も得るなど地域の活性化への推進として更なる一歩となった。







## 西区 坂井輪中学校区まちづくり協議会

活動名：自治会活動支援の輪づくりと行政他団体等の意見交換会

### 活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

坂井輪中学校区まちづくり協議会は現在44（29年度）自治会が加入しているが、約半数以上が任期1～2年で会長等役員が交代するため、活動の停滞がみられて、地域包括支援システムへの地域での取り組みが求められている中で少しでもその活動の支援が必要となっている。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

地域包括ケアシステムの地域での対応として高齢者の見守りや生活支援活動への取り組み支援、地域防災活動。高齢化による自治会組織の弱体化やリーダー不足。

これらの問題点について自治会役員との意見交換をし、課題等に積極的な解決策を探った。又行政、教育、防犯、防災などの関係機関と地域の諸問題について意見交換を行った。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

西区役所、西警察署、西消防署、地域内3小中学校、西区社会福祉協議会

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

自治会役員の意識の醸成と、地域の活動をはじめ、まち協の活動への周知を図ると共に組織強化についての解決策を探ることが出来た。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

各自治会からの情報提供が少なかった。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

問題点、課題等に積極的な参加を促すと共に意見交換を地道に行い活性化に繋げることを目的に、次年度以降も継続する。

# 西区 東青山小学校区コミュニティ協議会

活動名：小針中学校生徒とコミ協役員との意見交換会

## 活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

これまで小針中学校生徒との地域交流はあったが、8月第1日日曜日の「西区一斉クリーンデー」と毎年9月中旬の土曜日に開催される東青山ふれあいまつりに限られていた。当コミ協の青少年育成部会長から今年2月のコミ協役員会で提案があった。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

当コミ協青少年育成部会長が小針中学校の教育コーディネーターも兼ねており、去る平成30年6月18日（日）、午後1時30分から約2時間、中学生4名、コミ協役員8名でワークショップ形式の意見交換会をやった。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

特にありませんが、6月18日（日）の会場は、イオン新潟青山店2Fのコミュニティ広場です。

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

コミ協役員としてこの意見交換会に参加した中で、自治会長を兼務している人が数名おり、東青山小学校区に住んでいる小針中学校生徒の意見を聞くことができ、有意義な時間でした。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

自己紹介から始まり、住んでいる地域について率直な感想を述べてもらい、考えられる意見を「フセン」に1枚1枚書き、それを各自「モゾウシ」に貼っていくやり方で会を進行した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

参加した中学校生徒から、コミュニティ広場でフリーマーケットの開催や勉強会をやってほしい旨意見が出されました。

# 中学生との意見交換会



「あなたの地域について」  
一緒に考えよう！



日時：平成30年6月18日（月）

13:30～15:30

会場：イオン新潟青山 2F コミュニティ広場

主催：東青山小学校区 コミュニティ協議会

## 次 第

進行 青少年育成部 風間 輝了

1. 開会 あいさつ

東青山小学校区コミュニティ協議会

会長 風間 一夫

2. 自己紹介

3. 意見交換会の流れ説明

4. 意見交換会（ワークショップ形式）

テーマ 「あなたの地域について」

一緒に考えよう！

① 地域の良いところ、思い出

② 地域で気になるところ

③ 地域でやってみたいこと、コミ協と一緒にやってみたい  
こと

5. 閉会

東青山小学校区コミュニティ協議会

副会長 山崎 遼嗣

# 西区 坂井輪小・小新中学校区まちづくり協議会

## 活動名：自治会長情報連絡会の開催

### 活 動 内 容

#### Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

当まちづくり協議会の年一回の総会だけでは、地域の課題、問題などの抽出が難しく、また、各自治会の状況や悩みなどの情報も共有できないため、今年度の当協議会の重点活動テーマとして取り上げた。

#### Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

全自治会を各地域別に4ブロックに分け、会長に集まってもらい、情報連絡会を年3回のペースで開催する。毎回、テーマを当協議会から提供し、実情、意見、情報などを出し合いながら討議する。討議内容は議事録にし、全自治会にフィードバックする。

#### Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

今後は、民生委員、社会福祉協議会、包括支援センターなどと連携した運営を図りたい。

### 実 績 ・ 効 果

#### Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

他の自治会の状況、取組み、課題が分かり、自身の自治会の取組み方に大変参考になると、複数の自治会長から評価を受けている。また、当協議会役員からも、全域の状況や課題に触れることで、今後の活動の指針が考えやすいと声が挙がっている。他、取組みを紹介した区役所、社協、包括支援センの職員から参加の申入れを受けている状況である。

#### Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

地域の特性を考え、ブロックを4つに分けて連絡会を開催している。また、得られた情報などを、必ず議事録に残し、各自治会にフィードバックしている。

#### Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

民生委員、社会福祉協議会、包括支援センターなどと連携した活動に発展させ、種々の取組みを各自治体まで浸透させやすくし、全体での相乗効果を生んでゆきたい。

# 西区 真砂小学校区コミュニティ協議会

活動名：真砂コミ協拠点整備勉強会（真砂地域活動拠点・まちづくりセンターの早期建設を）

## 活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域の大きな会議、コミ協の部会活動など他のコミセン、コミハウス等を借用して実施せざるを得ず、開催日時設定困難や参加人員の制限、遠隔地での開催による参加者減、常在者不在による業務連絡の遅滞等々コミ協業務・活動が推進すればするほど手狭な現状打破が必要視されて来ている。地域住民の要請を集約する事にした。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

平成23年度以降平成29年度の第3回目の「コミ協センター設置願い嘆願書」を新潟市長あて陳情書提出を行っています。住民の意識・意見集約の為標記勉強会を5/27、8/5の2回にわたって、ワークショップ方式で聴取しました。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

更生慈仁会、パソコン趣味の会、明倫短期大学等今年度より新規会員となった。

## 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

第1回勉強会出席者数69名、第2回出席者数58名によるワークショップで、コミ協活動と自治会活動の区分、組織のダブリ等基本的な問題意識等が検討され理解が進んだ事。

自治会は主にその範囲以内を活動地域とする。コミ協は校区全体、より広域にわたる諸課題に対応している。コミ協の基礎要因を再認識できたこと。校区をまたがる4自治会からの自治会統合要請もあった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

参加19自治会から普遍的にワークショップに参加して貰いコミ協の認識強化と活動事例の再確認を図ったこと。構成団体の積極対応の協力を得たこと。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

高齢化の進んでいるコミ協の一角に最近の児童増加傾向とコミ協活動への理解促進と各自治会活動の活発化をなお醸成する対応を図って行きたい。

